

「脳疾患を対象とした 3D プリンターを用いた疾患モデルの作成」へのご協力へのお願い

研究機関名：関西医科大学脳神経外科学講座

研究機関の長：関西医科大学脳神経外科 教授 浅井昭雄

研究責任者：関西医科大学脳神経外科 助教 岩田亮一

1. 研究の概要

背景、目的、意義：

脳血管障害、脳腫瘍、頭蓋骨疾患などの診療に脳神経外科医は従事していますが、病態解明や治療向上のために、3D プリンターを用いて疾患モデルを造形することが目的です。3D プリンターは、画像データを元に立体を造形する機器です。造形された疾患モデルは、患者様への疾患説明、医学生への教育、手術前のシミュレーションに使用することで、有用と思われれます。

2. 研究の方法

研究対象者：

平成 16 年 1 月 1 日から平成 39 年 3 月 31 日に関西医科大学脳神経外科を受診された患者様

研究期間：

倫理委員会承認後より平成 39 年 3 月 31 日

研究方法：

研究者が診療情報・画像データ等の情報を収集し、3D プリンターで造型し、病態との関連性について調べます。

使用する情報：

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・来院または治療年、年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴
- ・診察所見、治療経過、治療内容、MRI や脳血管撮影などの検査データ

情報の保存、二次利用：

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 10 年間、関西医科大学脳神経外科で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、脳神経外科のホームページおよび外来掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

3. 研究計画書および個人情報の開示

他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画および研究の方法に関する資料の閲覧や提供を行います。

この研究についてご質問などがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様の不利益が生じることはありません。造形された疾患モデルは、研究用に使用・保存させていただきますので、患者様にお渡しすることはできません。

〈問い合わせ・連絡先〉

関西医科大学 脳神経外科 助教 岩田亮一

電話：072-804-0101（平日：9時～17時）

ファックス：072-804-2502